

## 田和山の森から



“新年明けましておめでとうございます  
本年もよろしくお祈りします”

昨年は、本会結成20年という節目の年であり、盛大に20周年記念事業を行う計画でしたが、コロナ禍で期日を決めることが出来ず年を越してしまいました。早い機会に記念事業を実行したいと思っています。

昨年1年間の活動の柱として、「キンランとササユリが健全に育つこと」を指標に作業を行ってきました。お蔭様でキンランが約260株、ササユリが約30株まで見る事が出来るようになりました。今年も、この指標の元に活動を継続し、田和山の森の諸課題に取り組んでいきます。

今年も週一回のペースを守りながら急がず、ゆったりとした気持ちでおののの体力に応じ楽しみながら作業を進めましょう。新しい年が、皆様にとって素晴らしい年となることを祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。(竹下記)

## 田和山の樹木 第36回

## サカキとヒサカキ

正月、神社に初詣されましたか。神様といえばサカキです。水平に広がる枝葉は、神が降臨する依代(よりしろ)とされ、紙垂や木綿を付けた「玉串」を神前に供えられています。



サカキ

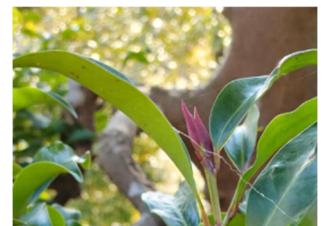


ヒサカキ

形の特徴があります。これで見分けて探してください。

しかし、サカキは石川県～茨城県以西の比較的温暖な地域で生育するため、生育が難しい地方では類似種(別属)のヒサカキをサカキとして代用しているところもあります。当地方ではヒサカキは仏さん花なので意外に感じられる方もおられるでしょう。(漢字で書くとサカキは、榊で、ヒサカキは非榊か姫榊)

田和山では、この2種類ともみることが出来ますが、見分けるポイントは葉縁で、葉が小さく、鋸歯がある(ぎざぎざしている)方がヒサカキ、表面がツルツルしていて、葉縁に鋸歯がない全縁ならサカキです。また、サカキは、冬芽が爪のような



右は爪のような冬芽のある  
サカキです

## コロナの予防

コロナが一向に衰えません。お隣の中国ではコロナ対策が一変し、ようすが解らなくなっていました。報道によると爆発的な増加とか。いずれにせよ、年が明け外国旅行者が激増するようであり、今年も安心できません。特に心配なのは後遺症です。回復の早い人や、何も残らない人は良いですが、いろんな症状が出るようであり、今後共、それぞれで十分気を付けたいものです。田和山で元気な姿を見せて下さい。お待ちしております。



a ゾーン斜面の整備 12/2

## 今後の活動予定

1月13日(金) 13:30~仕事始め、21日(土) 9:00~、27日(金) 13:30~

2月3日(金) 13:30~、10日(金) 13:30~、18日(土) 9:00~、24日(金) 13:30~